

アンケート調査結果報告書

アンケート調査概要

項目	詳細
調査目的	「オナトモ。僕の部屋がクラスの女子のオナ部屋になった話。」の読後満足度調査
調査対象	本作を購入・読了した20代～40代の男女11名
調査期間	2025年10月～2025年12月
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドソーシング
出典元	https://fkikaku.co.jp/book/onatomo/

読者感想レビュー詳細

No.	属性	感想内容
1	30代男性	「オナ友」という割り切った関係性が斬新でした。恋愛感情を抜きにして、純粋に「どうすればもっと気持ちよくなれるか」を模索する二人のやり取りが面白い。遠慮がないからこそ踏み込めるディープな快樂追求に、思わず膝を打ちました。
2	20代男性	ヒロインの山田さんのキャラクターが最高に愛おしいです。無愛想な態度と、オナニー中の蕩けた表情のギャップがたまりません。特に太もものムチムチ感など、フェチに刺さる描写がフルカラーで描かれていて、視覚的な満足度が非常に高いです。
3	30代男性	「ひやしまくら」先生の作品は以前からファンですが、今回も独特の空気感が素晴らしいです。事務的な協力関係から始まり、NGなしでエスカレートしていくプレイの数々は、背徳感と実用性を兼ね備えた「神作」だと言わざるを得ません。
4	20代女性	単なるエロだけでなく、ストーリーがしっかりしている点に惹かれました。最初はビジネスライクにオナニーを補助し合っていた二人が、ある出来事をきっかけに「異性」として意識し始め、態度が豹変するラストシーンには胸

		が熱くなりました。
5	40代男性	自分の部屋がクラスの女子のオナニー専用の場所になるという、男の夢が詰まった設定。三部作の第一弾ということで、これからの展開が非常に気になります。ラストで示唆された新キャラクター・藤崎さんの参戦も待ちきれません。
6	20代男性	山田さんの、普段は冷たいのに特定の瞬間だけ見せる「年頃の女の子」感に悶絶しました。制服や着衣のままのプレイ、ぶっかけの描写など、細部までこだわり抜かれた画力のおかげで、最後まで一気に読ませる力があります。
7	30代女性	友達以上恋人未満、というより「快樂の共有者」というドライな関係がエモいです。無愛想だった彼女が、行為を通じて少しずつ佐藤くん(と身体)を開いていくプロセスが丁寧に描かれていて、次巻での変化がますます楽しみです。
8	20代男性	設定は羨ましすぎるファンタジーですが、描写には生々しさがあって引き込まれます。クラスアイドル的なむっとり美少女が登場しそうな予感もあり、ハーレム的な展開になるのか、純愛に寄っていくのか、今後の分岐に期待しています。
9	30代男性	オナ友だからこそできる「遠慮のない快樂の模索」という言葉がぴったり。恋人同士では言いにくいような欲望も、この関係ならさらけ出せる。その解放感が作品全体に漂っていて、読み終わった後の満足感が凄まじいです。
10	40代男性	作画のクオリティが安定しており、安心して購入できました。事務的な関係が崩れ、意識し合ってから可愛らしくもエッチな変化は、シリーズ初作として完璧な引き。早く続編を読ませてほしいと強く願っています。
11	30代男性	表情の描き分けが神がっかっています。淡々とオナニーの補助をこなす事務的な目から、快樂に支配された瞬間の蕩け顔まで、その変化を見ているだけで興奮します。ストーリーとエロのバランスが絶妙な良作です。